

11月3日に 津波避難訓練 を実施します

南海トラフの巨大地震・津波に備えるため、今年度も湯浅町一斉の津波避難訓練を実施します。大災害時には、家屋の倒壊や道路の寸断などにより落ち着いた行動が取れないことが考えられます。

日頃から訓練に参加することで一時避難場所までの経路の安全確認や落ち着いた行動を取れるようにしましょう。

【津波避難訓練の概要】

1 訓練日時：11月3日（火） 9時から

2 訓練場所：湯浅町沿岸地域（国道から西地区及び田、栖原地区）

※沿岸地域以外でも避難される区があれば事前に総務課に連絡下さい。

3 訓練内容

①9時に大津波警報のサイレンを鳴らしますので、地震から身を守る行動を取ってください。



②サイレン吹鳴後、避難指示の放送を行いますので、町民の皆様は平成26年5月に配付した津波避難マップを参考に各一時避難場所へ避難を開始してください。午前9時45分の警報解除の放送後、避難訓練は終了となります。（津波避難マップをお持ちでない方は、総務課までご連絡ください）

※今年度は、緊急避難先レベルの高い一時避難場所へ避難することを目的に北の町老人憩いの家、地域福祉センター、湯浅小学校講堂、湯浅中学校体育館、湯浅町民体育館、田栖川小学校体育館は開放しませんのでご注意ください。

また、田区については田村出荷組合第二集荷場の代わりに田保育所を開放します。

【参考】湯浅町への津波到達時間

津波高	津波到達時間
1 m	3 5 分
3 m	3 7 分
5 m	4 1 分

※避難場所へは35分を目標に避難してください。

防災講演会

講演日時：11月3日（火）

13時30分から15時30分（13時00分開場）

講演会場：役場3階 なぎホール

講師：片田 敏孝

群馬大学大学院理工学府教授
広域首都圏防災研究センター長



お問合せ：総務課（☎64-1108）